

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年7月4日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	23週	24週	25週	26週	警報レベル		注意レベル
	6月3日～6月9日	6月10日～6月16日	6月17日～6月23日	6月24日～6月30日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	0	0	1	0	30	10	10
	—	—	0.33	—			
新型コロナウイルス感染症#	15	11	21	16	-	-	-
	5.00	3.67	7.00	5.33			
RSウイルス感染症	0	1	2	4	-	-	-
咽頭結膜熱	0	1	0	0	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	4	6	4	8	4	-
感染性胃腸炎	8	18	7	8	20	12	-
水痘	0	0	0	0	2	1	1
手足口病	0	0	2	1	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	0	0	0	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	6	2	-
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0	0	0	0	-	-	-
川崎病	0	0	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	○	-	-
備考	呼吸器感染症 (1人、RSウイルスと診断)		

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【 定点把握対象疾患 】

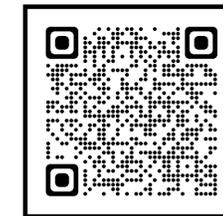
- ・新型コロナウイルス感染症は減少しました。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は微減しました。
- ・RSウイルス感染症は微増しました。
- ・感染性胃腸炎はやや横ばいです。

【 集団発生情報 】

新たな集団発生の報告はありません。

【 感染症コラム ～咽頭結膜熱～ 】

- ・アデノウイルスが原因の小児の急性ウイルス性感染症であり、主に夏期に流行します。
- ・発熱、頭痛、食欲低下、だるさとともに、のどの痛み、結膜炎(結膜充血、眼痛、羞明、流涙、眼脂)が現れ、3～5日間程度持続します。
- ・主な感染経路は、飛沫・接触感染で、結膜や上気道から感染します。プールを介した場合には、汚染した水から結膜へ直接感染すると考えられています。
- ・流行時は、うがいや流水・石鹸による手洗いをし、予防に努めましょう。一般的な消毒用エタノールの消毒効果は弱いため、次亜塩素酸ナトリウムの使用や、煮沸消毒をお勧めします。



感染症情報 ←



← 感染症検査

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>